

2 キャリア教育の全体計画の作成

(1) 全体計画の基本的な考え方

キャリア教育は、一人一人のキャリアが多様な側面をもちながら段階を追って発達していくことを改めて深く認識し、児童生徒がそれぞれの発達の段階に応じ、自己と働くことを適切に関係付け、各発達の段階における発達課題を解決できるよう取組を展開するところに特質があります。そして、これらのキャリア発達を促進するためには、必要とされる諸能力を意図的・継続的に育成していく必要があります。

また、道徳、総合的な学習（探究）の時間、特別活動（学級活動・ホームルーム活動）は、各教科の学習で学んだ成果を様々な体験活動や話し合い活動等を通して深化・発展、統合させたり、逆に、その成果を各教科等の学習に還元し反映させたりするというねらいをもっています。このため、そこで展開される職業や進路に関連した学習活動は、キャリア教育を進める上で、直接的かつ中核的な取組として最も重要な役割を担うものであり、その計画等を改善、充実することが求められます。

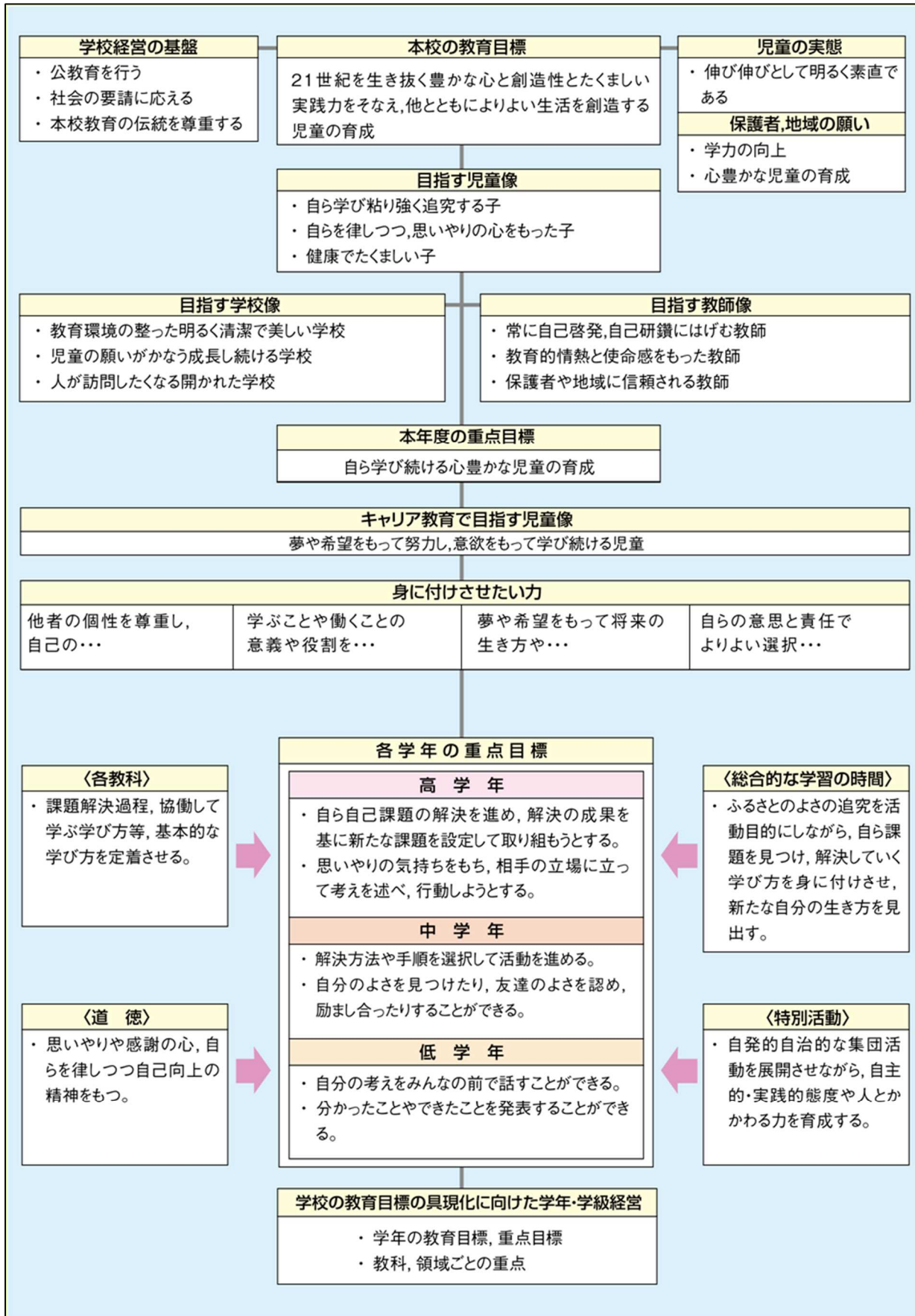
このように全体計画は、自校のキャリア教育の基本的な在り方を内外に示すとともに、学校の特色や教育目標に基づいたキャリア教育の教育課程への位置付けを明確にするものであり、キャリア教育を体系的に推進していくために欠かせないものとなります。

(2) 各学校におけるキャリア教育の目標

各学校においてキャリア教育を推進するためには、児童生徒のキャリア発達課題及びその解決のために身に付けさせたい力の理解と、キャリア教育の推進の要ともなるべき校内組織を確立することが不可欠です。しかし、各学校がキャリア教育を推進するに当たっては、まず、児童生徒の生活や意識あるいは家庭、地域の実態などから、自校の児童生徒のキャリア発達を促す上で、何が課題か、どのような能力・態度の育成に重点を置くべきかなどを検討し、自校のキャリア教育の目標を設定することが大切になります。

学校が行うキャリア教育が目指すところは、児童生徒が社会生活・職業生活に円滑に移行し、よりよく適応するために必要な能力・態度を育成することにあります。各学校が、キャリア教育の計画を立案するに当たっては、まず、このような共通的な目標を踏まえつつ、自校の児童生徒のキャリア発達上の課題、育成すべき能力・態度の明確な把握とその焦点化に基づいて、自校のキャリア教育の目標を設定する必要があります。

全体計画の例(小学校)



3 キャリア教育に関する年間指導計画の作成

(1) 年間指導計画の基本的な考え方

キャリア教育を、全教育活動を通じて系統的・組織的に行うためには、計画に基づき実施する必要があります。前述したキャリア教育全体計画は、児童生徒のキャリア発達を促進し、必要とされる諸能力を意図的、継続的に育成していくために、各学校における目標や身に付けさせたい力、教育内容・方法、各教科等との関連等を示すものです。これに対して、各学年における年間指導計画は、各発達の段階における能力・態度の到達目標を具体的に設定するなど、全体計画を具現化するものです。

各教科等の学習指導要領におけるキャリア教育に関する事項を確認し、相互の関連性や系統性を留意の上、有機的に関連付け、発達の段階に応じた教育活動を展開する必要があり、計画は各学校の教育課程に適切に位置付けられるべきものです。

(2) 年間指導計画作成の手順

年間指導計画作成の手順は、概ね次のようになります。

- ① 各校の児童生徒の学年等に応じた能力・態度の目標を決定する。
- ② キャリア教育の全体計画で設定した各能力・態度の目標に基づき、各校の年間行事予定、学年別の年間指導計画に記載する内容を検討する。
- ③ 各教科等を相互に関連付けた指導計画を作成する。
- ④ 各能力・態度の到達目標に応じた評価の視点を設定し、明確化する。

(3) 年間指導計画作成の留意点

年間指導計画の作成に当たっては、各学校における児童生徒の実態や発達の段階に応じた目標や内容となるよう検討する必要があります。各教科等及び学校・学級での取組等を含めて、具体的な計画を体系的に作成し、それぞれのねらいや内容を踏まえた上で、関連付けていきます。また、学習指導要領との関連を考慮した上で、評価の視点についても検討する必要があります。こうして作成した計画については、教職員や保護者、地域が共通理解し、連携していくことが大切です。

年間指導計画作成の留意点をまとめると次のようになります。

- ・各校の児童生徒の実態や発達の段階に応じた目標や内容にする。
- ・各教科等のねらいや内容を踏まえて関連付けを図る。
- ・児童生徒のキャリア発達を支援できるよう、具体的で体系的なものとする。
- ・学習指導要領との関連を図る。
- ・評価の視点等を考慮し、評価方法を検討する。
- ・家庭や地域、学校間の連携を考慮する。

(4) 年間指導計画作成の効果

年間指導計画作成することで得られる効果としては、次のようなことが考えられます。

- ・ 学年別年間指導計画作成することで、発達の段階に応じて学年を通したキャリア発達を支援できる。
- ・ 発達の段階や学年に応じた身に付けさせたい諸能力・態度の到達目標が明確になる。
- ・ 年間の学年における活動がどのような能力・態度の育成を図ろうとするものか明確になる。
- ・ 各教科等及び学校・学級の取組等がどのように関連付けられているか明確になる。

(5) 各教科と年間指導計画

教科ごとに学年別年間指導計画作成する場合は、実施時期・予定時間・単元名・各単元における主な学習活動を明確にするとともに、学習指導要領に示されているキャリア教育との関連やキャリア発達能力とのかかわりを記載することで、教科におけるキャリア教育とのかかわりが明確になり、体系的・系統的な指導が可能となります。

(6) 年間指導計画の例

小・中学校等における地域ごとの令和3年度使用教科書をもとに、各学年の年間指導計画例をP24に示しました。

「本学級で身に付けさせたい力」は、学校のキャリア教育全体計画の学年の教育目標をもとに設定します。(資料に示しているのは「例」です。)

前項でも触れましたが、まず、すでに取り組んでいる特別活動(学級活動・学校行事等)や総合的な学習(探究)の時間における様々な活動をもとに、キャリア教育に関係の深いものを洗い出し、各教科等との関連性を考えて計画を立てていきます。

また、今回、各学年の年間指導計画例を作成するに当たり、地域ごとの各学年の使用教科書から、キャリア教育に関連する内容の抽出作業を行いました。「令和3年度第○学年キャリア教育に関する単元等の例(○○地区)」として示しています。こちらも年間指導計画作成の参考にしてください。

なお、年間指導計画の作成に関するこれらの電子データは、「キャリア教育年間指導計画作成支援ツール」として、宮崎県教育研修センターのHPにアップしています。

(7) 各教科の関連を図った計画作成のポイント

学校種によっては、教科ごとに指導する教師がいることから、その教科における目標や児童生徒の実態、キャリア教育の目標に照らしあわせて学年部の教師と協力して年間指導計画を作成する必要があります。

次の手順で作成されると効率よく作成することができます。

① 学年部ごとの検討

現在、整備されている特別活動（学級活動や学校行事等）、総合的な学習（探究）の時間、特別の教科 道徳の年間指導計画をみながら、学年部ごとにキャリア教育に関する内容を検討する。

② キャリア教育担当者による調整

学年部ごとに検討した内容について、キャリア教育担当者が確認し、学年部ごとのバランスを見て調整する。

③ 各教科の指導者による検討

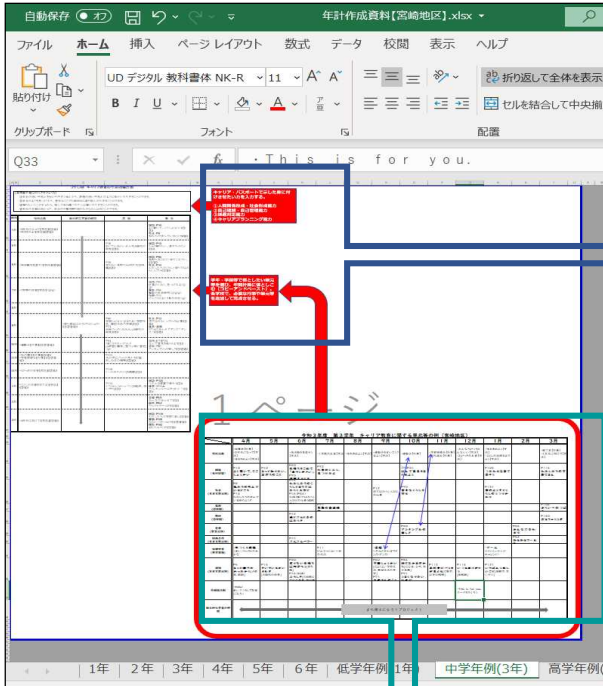
学年ごとの特別活動、総合的な学習（探究）の時間、特別の教科 道徳のキャリア教育に関する項目を見ながら、教科の担当者がキャリア教育に密接に関わる単元を2～3つ選択する。

④ キャリア教育担当者による最終確認

教科ごとに検討された単元を一覧表に整理し、学年部とのバランスを調整して完成になる。

【参考】年間指導計画作成支援ツール

年間指導計画作成シートの全体図



作成方法説明

キャリア・パスポートで示した身に付けさせたい力を入力する。

- ①人間関係形成・社会形成能力
- ②自己理解・自己管理能力
- ③課題対応能力
- ④キャリアプランニング能力

学年・学級等で核とした単元等を選び、年間計画に落としこむ（コピーアンドペースト）。各学校で、必要な行事や単元等を追加して完成させる。

単元等との関係を整理した例(地区別に整理)



令和3年度 第3学年 キャリア教育に関する単元等の例 (宮崎県)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特別活動	・始業式【行事】 ・3年生になって【学芸】 ・ほろめよう【学芸】		・係活動を見よう【学芸】	・1学期の反省【学芸】	・ほろめよう【学芸】	・運動会をせいこうせよ【学芸】	・運動会【行事】	・学習発表会【行事】 ・学芸発表会【行事】	・みんなががんばる【学芸】 ・2学期の反省【学芸】	・ほろめよう【学芸】 ・こころの目標を立てよう【学芸】		・修学式【行事】 ・4年生に向けて【学芸】
国語 (光村図書)	P10 よく聞いて、しこしこか	P40 もっと知りたい、夏だものこと	P60 気持ちをこめて「来てたい」	P92 仕事のくふう、見つけたよ			【P】P36 はんで意見をまとめよう			P105 つたわる言葉で表そう		P116 わたしたちの学校じまん
社会 (日本文教出版)	P8 私たちの住んでいるところ	P16 わたしたちの住んでいる所のようす	P42 わたしたちのくらしとまちはたららんびと	P46 (P56) 工場(場)ではたららんびの仕事(選択単元)		P12 店ではたららんびの仕事	P90 安全なくらしを守る			P124 客のようすとくらしのつりかわり		
算数 (啓林館)				P94 算数の自由研究								P106 みらいへのつばき
理科 (啓林館)			P42 風とゴムと力のたらき									P160 おもちゃランド
音楽 (教育出版)								P50 アンサンブルの楽しさ			P56 みんなで合わせて	
図画工作 (日本文教出版)			P44 ゴムゴムタワー								P52 ひもむもワールド	
保健体育 (東京書籍)	・体づくり運動 うまいくんぞとれるかな			P11 けんごにはい1日の生活		・表現 リズムに合わせてダンス!				・ゲーム ラインサッカーにチャレンジ!		
道徳 (日本文教出版)	P6 もっと調べたかったから【A形】、【B形】	P16 きいていらい【A形】、【B形】	P30 足りない気持ちを何でか【A形】、【B形】	P46 (地域) ふろしき【C形】と文化の継承、国や郷土を守る態度		P60 足りない【C形】、【D形】、【E形】、【F形】、【G形】、【H形】、【I形】、【J形】、【K形】、【L形】、【M形】、【N形】、【O形】、【P形】、【Q形】、【R形】、【S形】、【T形】、【U形】、【V形】、【W形】、【X形】、【Y形】、【Z形】	P66 同じなかまたちから【C形】、【D形】、【E形】、【F形】、【G形】、【H形】、【I形】、【J形】、【K形】、【L形】、【M形】、【N形】、【O形】、【P形】、【Q形】、【R形】、【S形】、【T形】、【U形】、【V形】、【W形】、【X形】、【Y形】、【Z形】	P112 水のせにわたりが見える【C形】、【D形】、【E形】、【F形】、【G形】、【H形】、【I形】、【J形】、【K形】、【L形】、【M形】、【N形】、【O形】、【P形】、【Q形】、【R形】、【S形】、【T形】、【U形】、【V形】、【W形】、【X形】、【Y形】、【Z形】	P116 いつもありがとう【B形】	P124 いちはばうれい【B形】、【C形】、【D形】、【E形】、【F形】、【G形】、【H形】、【I形】、【J形】、【K形】、【L形】、【M形】、【N形】、【O形】、【P形】、【Q形】、【R形】、【S形】、【T形】、【U形】、【V形】、【W形】、【X形】、【Y形】、【Z形】		
外国語活動	・Hello! あいさつして友達になろう											・This is for you. カードをおくろう
総合的な学習の時間	まち博士になろうプロジェクト											